

復興に駆ける！

第 6 号
平成25年6月25日発行
岩手県立生涯学習推進
センター

平成 25 年度協働推進員研修会(盛岡会場) いわて県民情報交流センター(アイーナ)



真剣に話を聞いている参加者のみなさん

岩手県では、全庁的にNPO等との協働を推進しており、県民の参画と協働による自立した地域づくりを進めるために、「NPOとの協働に向けて～NPOとの協働を進めるためのガイドライン～(H15.3)」及び「協働推進マニュアル(H19.3)」を策定している。

様々な活動や団体との多様な主体の協働が進むよう、行政職員やNPO等を対象としてこの研修会が開催された。

この会議は、県南、県北、沿岸、盛岡局ごとに開催されており、6月3日の盛岡会場では85名の参加があった。研修会の第1部では、「協働推進マニュアル」、「NPOを対象に含む事業委託の手の適正化に関するガイドライン」、「コンプライアンスについて」の説明があった。参加者から「県は、市町村との協働にどのように取り組んでいるのか」「事業の総点検を行う予定はあるか」と質問があり、「新しいマニュアルを作成した際には、市町村へ配布する」、「総点検は余り知られていないが、実は以前に行った経緯がある」との回答であった。

第2部では今年度新設された「平成25年度復興支援の担い手の運営力強化実践事業」についての説明があった。昨年度実施された「新しい公共の場づくりのためのモデル事業」とは別のもので、NPO等の運営力の強化と人材育成に重点を置いているものである。6月21日(金)まで募集し、30日(日)には公開プレゼンテーション(予定)を行った上で、活動費助成先が決定される。県内では今助成金不正流用問題があり、NPO等への風当たりが強いのが現状である。しかし、今日の研修会を通じて、復興に関わって真摯に取り組んでいるNPO等が数多くある、ということを感じることができた。復興を加速させるためにはNPO等との連携が欠かせない。今回の研修会から、県とNPO等が長期的な協働へとつながることを期待したい。

連絡先
岩手県政策地域部NPO・文化国際課
TEL 019-629-5198